関西大学　経済・政治研究所

第220回　産業セミナー

家計も企業も政府も財政が豊かだった経済成長期がありました。家計と企業はその時代の栄光は過去のものとなり厳しい経済に対応してきています。反して、政府は十分に対応できていません。ここにきて財政難に苦しむ自治体が多数あります。40年･50年前の建物等が老朽化してきているのに、建て替え等の潤沢な資金がないのです。我々は、こうした財政ひっ迫下で、公共サービスや公共施設の在り方を改めて考えてみたいと思います。

テーマと報告者

「公共サービスのインパクト評価と行財政改革」

財政の健全化と公会計改革研究班研究員
関西大学商学部教授

馬場　英朗

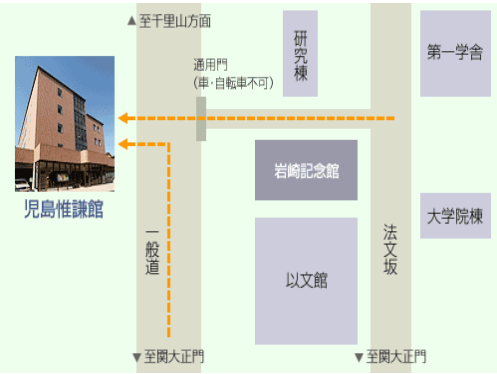
「公共施設マネジメントと公会計の融合」

財政の健全化と公会計改革研究班主幹
関西大学大学院会計研究科教授

柴　　健次

12/7（水）
13：00～16：10

関西大学千里山キャンパス
児島惟謙館２階
第２会議室



聴講自由

関西大学

お問い合わせ先
関西大学
研究所事務グループ

〒564-8680吹田市山手町3-3-35
TEL:06-6368-1179　　FAX:06-6339-7721
E-mail　：keiseiken@ml.kandai.jp